

# あわら 市議会だより



## 第76号

令和5年5月15日 発行



ああ、あわら贅沢。  
議会にはないぜいたくがあるまち

### 6月3日(土) 12会場で 議員と語る会 開催!!

詳細は最終ページへ

3月定例会報告	2p
委員会報告	4p
一般質問	7p
議員発議	12p
討論	13p
議案と結果	14p
委員会視察報告・次回会期日程	15p
議員と語る会・ふるさと探訪	16p



議会の様子が YouTube で視聴できます。

あわら市議会 YouTube

検索

<http://www.city.awara.lg.jp/gikai/>

**3月定例会****令和4年度一般会計補正予算(第8号)****14億3,639万円を増額**

- 令和4年度一般会計予算総額は187億6,819万1千円に
- 教育委員会委員 さかい まさる 坂井 優 氏の任命に同意
- 人権擁護委員 いのうえ よしのり 井上 善宜 氏の推薦に適任と答申
- 人権擁護委員 あかがみ よしゆき 赤神 芳幸 氏の推薦に適任と答申
- 人権擁護委員 きたがわ くにこ 北川 邦子 氏の推薦に適任と答申
- 人権擁護委員 まつなが ゆたか 松永 豊 氏の推薦に適任と答申

令和5年3月定例会が2月27日から3月22日までの会期で開催されました。

今定例会では、専決処分の承認に関するもの1議案、令和4年度補正予算に関するもの6議案、令和5年度当初予算に関するもの8議案、条例の制定等に関するもの6議案、市道路線の廃止・認定・変更に関するもの3議案、人事に関するもの5議案の計29議案が上程され、すべて原案のとおり承認・可決・同意されました。

なお、今回は11人の議員が一般質問を行い、理事者に対して市政をただしました。

その他、議員発議による条例の制定に関するもの1議案、条例及び規則の改正に関するもの2議案が可決されました。また、議員発議により令和5年度一般会計予算に対する付帯決議が提出されましたが否決されました。

## 3月定例会 令和5年度予算成立

# 総額 218億1,018万3千円

## 令和5年度当初予算のポイント

令和6年春の北陸新幹線芦原温泉駅の開業効果を最大限に引き出すため、各種事業を強力に推進するとともに、交流人口の増加を図りながら、魅力と活力あるまちづくりを進めていくほか、子育て世帯の負担軽減や人口減少対策に着実に取り組むための予算となっています。

## 各会計の予算規模

会計名	予算額	前年度比較(%)
一般会計	145億円	△ 8.8
国民健康保険特別会計	28億9,550万円	△ 3.1
後期高齢者医療特別会計	4億4,910万円	△ 0.8
農業者労働災害共済特別会計	500万円	0.0
公共用地先行取得事業特別会計	6億9,200万円	74.7
水道事業会計	10億1,591万8千円	8.6
公共下水道事業会計	20億3,619万8千円	△ 2.2
芦原温泉上水道財産区水道事業会計	2億1,646万7千円	3.7
合計	218億1,018万3千円	△ 5.0

## 地方債・基金の状況

地方債残高 (市の借金)	
一般会計	178億5,471万4千円
公共用地先行取得事業特別会計	3億9,200万円
公共下水道事業会計	87億5,158万7千円
水道事業会計	12億6,211万2千円
合計	282億6,041万3千円(0.5%)

市民1人当りの借金 約105万3千円(1.5%)

※ 1人当たりの借金・貯金の算定基準  
令和5年2月1日現在の人口 26,837人  
※ ( )内は、前年度比較  
※四捨五入の関係で数値が合わないことがあります。

基金残高 (市の貯金)	
財政調整基金	37億5,400万円
地域振興基金	13億円
その他	14億9,949万7千円
※一般会計所管 計	65億5,349万7千円
国民健康保険基金	4億7,454万1千円
農業者労働災害共済基金	3,103万5千円
※特別会計所管 計	5億 557万6千円
合計	70億5,907万3千円(9.6%)

市民1人当りの貯金 約26万3千円(10.6%)

# 予算決算常任委員会

## 令和4年度 一般会計補正予算

### ■総務課

#### 集落ときめき活動

**1千800万円減額**  
事業補助金

委員 約3割の集落が補助金を活用しなかったのはなぜか。

理事者 この補助金は補助率が7割と非常に有利なものです。小さな集落では3割の自己負担を捻出することが困難なことや、コロナ禍で集落活動ができなかったことが要因と考えています。

### ■財政課

#### 減債基金費

**70万円増額**

委員 令和3年度に約1億6600万円積み増しているが、基金を取り崩す時期はいつと考えて

いるのか。  
理事者 臨時財政対策債の元金償還が始まる令和7年度以降に、毎年約980万円を取り崩す予定です。

### ■農林水産課

#### 農業次世代人材

**150万円減額**  
投資事業

委員 どのような経緯で交付対象者に交付される予定の補助金が支給停止となったのか。

理事者 交付対象者の配偶者が補助金の支給要件である所得制限を超えたことにより支給停止となりました。

### ■生活環境課

#### 海岸漂着物等収集

**75万3千円減額**  
運搬業務委託料

委員 海岸に漂着した廃棄物が少ないため

め予算を減額しているが廃棄物とはどのようなものか。  
理事者 大型のブイなど清掃センターで処分ができないものです。



大型廃棄物

## 令和4年度 公共用地先行取得 事業特別会計補正 予算

**国道8号金津道路事業**  
**3億9,248万円**

**緑越**

委員 事業用地はいつ取得できるのか。

理事者 令和5年度中に取得できるよう国土交通省と連携して進めています。

## 令和5年度 一般会計予算

### ■総務課

#### 集落活性化支援

**1千万円**  
事業補助金

委員 限界集落や準限界集落は組織が脆弱なため行政が主導的にサポートすべきではないか。

理事者 出来るだけ集落に寄り添った対応を進めていきます。

### ■税務課

#### 固定資産税

**23億2千万円**

委員 令和4年度と比較し、予算を1億円増額しているのはなぜか。

理事者 コロナ禍の収束によって税の減免や猶予が減ることのほか、償却資産税で若干の増加を見込んでいます。

### ■監理課

#### 普通財産活用

**促進事業補助金**  
**600万円**

この予算は、名泉郷区内の市有地を購入後に住宅を建築し定住した場合、土地代と同額の補助金を交付するものです。

委員 どのように定住を把握するのか。定住期間など要件を設けるのか。  
理事者 住民票の異動や水道等の使用の有無から定住を確認します。定住期間などの要件は想定していません。

### ■政策広報課

#### 道の駅蓮如の里あわら開業記念事業

**開催補助金**  
**300万円**

委員 開業初年度にイベントを実施するだけでなく、2年目以降をどのように見込んでいるのか。

理事者 2年目以降にイベント等の費用が発生しないよう、初年度に市内外にPRする必要があると考えています。

### ■市民協働課

#### 市民主役のまちづくり推進事業補助金

**200万円**

委員 補助金の申請時期を年1回から年2回にできないか。

理事者 予算に応じて2次募集も考えられますが、事業開始時点で年2回の申請時期を設けるかは検討してまいります。



名泉郷区内の市有地

## ■生活環境課

## タクシー利用料金助成事業（高齢者外出支援）

200万円

委員 この事業では、利用者が外出先から帰宅するときしか乗合タクシーを利用することができないため、自宅から目的地へ行くときも利用できるようにできないか。

理事者 タクシー業者と協議した結果、台数や時間が限られるため、帰宅の場合のみ利用できるとなりました。

## ■福祉課

## 福祉タクシー利用料金助成費

180万円

委員 昨年度と比べ予算が50万円増額しているが、利用対象者が増加したのか。

理事者 乗車1回につき利用できる助成券が2枚

でしたが、この枚数制限を撤廃し、一度に複数枚利用できることにしたため、令和4年度の利用実績にあわせ増額しました。

## ■子育て支援課

## 市立認定こども園運営事業 消耗品

200万6千円

この予算は、市立認定こども園で使用した紙オムツを、保護者が持ち帰ることを廃止するためのものです。

委員 どのような理由で紙オムツの持ち帰りを廃止するのか。また、私立認定こども園も廃止するのか。

理事者 感染症対策や保護者と保育士の負担軽減のため、国が推奨するためです。市立認定こども園の2園は4月から廃止します。私立こども園のうち、2園は既に廃止しており、8園は廃止を検討しています。

## ■農林水産課

## カラス檻撤去工事

120万円

委員 カラス檻2基の撤去に120万円も要するのはなぜか。

理事者 檻にはコンクリート基礎があるため、基礎の撤去と廃棄が必要なほか、人力で解体するため費用がかかります。

## ■商工労働課

## aキューブ耐震診断業務委託料

200万円

委員 キューブ1と2のみ耐震診断を行うのか。

理事者 キューブ1と2を連結する方針のため、キューブ1と2のみ耐震診断を行います。

## ■建設課

## 社会資本整備総合交付金事業（名泉郷冠水対策）

2千640万円

委員 この冠水対策工事を行った結果、他の箇所が冠水することはないのか。

理事者 この工事は調整池に繋がる管路に側溝を接続するもので、名泉郷には調整池が3つあり、自然の流れを使って流末に配水池を設けているため、工事によって冠水する影響はありません。

## ■教育総務課

## スクールバス運行業務委託料

316万8千円

委員 芦原小学校分

995万9千円

委員 芦原小学校スクールバス委託料が316万8千円純増している一方、金津東小学校スクールバス委託料が昨年と比較して377万3千円減額しているのはなぜか

理事者 芦原小学校分の増額は、新規ルートとし

て牛山・松影ルートを設けたためです。また、金津東小学校分の減額は、権世ルートの乗車人数の減少に伴い、権世ルートを他ルートに組み入れた結果、権世ルートが無くなったためです。

## ■文化学習課

## 桑野遺跡出土品保存修理委託料

575万9千円

委員 桑野遺跡出土品のうち、すべてではなく一部のレプリカしか作成しないのはなぜか。

理事者 すべてを作成すると費用が高額になってしまうほか、形状がいびつな出土品もあるため、レプリカを作成する出土品を厳選しています。

## ■スポーツ課

## カヌーポロ艇等

575万9千円

委員 カヌーポロ艇を何挺購入するのか。今まで

使用していたカヌーポロ艇はどうするのか。

理事者 16挺購入し、あわせてカヌー用備品も購入します。今まで使用していたカヌーポロ艇は引き続き使用しますが、特に損傷の激しい16挺は更新を行います。

## 令和5年度農業者労働災害共済特別会計

共済掛金130万円

基金繰入金

359万2千円

委員 共済掛金の減少に伴い、基金を取崩しながら会計を維持しているが、いつかは会計が破綻してしまうのではないか。

理事者 共済加入者は年々減少しており、共済給付金が不足する年度もあります。将来的なことも含め、今から検討していく必要があります。

# 総務厚生常任委員会

## あわら市個人情報 の保護に関する法 律施行条例の制定

個人情報保護に関する法律の改正に伴い、同法の施行に関し必要な事項を定める条例を制定するものです。

## あわら市手数料条 例の一部を改正する 条例の制定

動物の愛護及び管理に関する法律の改正に伴い、マイクロチップを装着した犬の登録手数料を徴収しないこととするため、条例の制定をするものです。



## 子ども子育て支 援法等の一部改正に 伴う関係条例の整 理に関する条例の 制定

子ども・子育て支援法の一部改正に伴い、引用する条項を改めるため、条例を制定するものです。

## 児童福祉法等の一 部改正に伴う関係 条例の整理に関す る条例の制定

児童福祉法の一部改正に伴い、懲戒権に関する規定を削除する等の必要の改正を行うため、条例を制定するものです。



## あわら市放課後子 どもクラブ条例の一 部を改正する条例 の制定

令和5年度から金津東子どもクラブの運営を社会福祉法人刈安福祉会に委託することに伴い、金津東子どもクラブの位置を変更するため、条例を制定するものです。

## あわら市国民健康 保険条例の一部を改 正する条例の制定

健康保険法施行令等の一部改正に伴い、出産育児一時金の額を引き上げるため、条例を制定するものです。  
※改正後の出産一時金の額は48万8千円です。

# 産業建設教育常任委員会

## 市道路線の廃止

道の駅「蓮如の里あわら」及び芦原温泉駅周辺の整備に伴い、市道路線を廃止するものです。

## 市道路線の認定

市道170号線と県道芦原温泉停車場北野線を連絡する歩行者の専用道路を市道路線として認定するものです。

委員 線路のアンダーパスを歩行者や自転車が利用するため、市道路線と

## 議案外の件

## 道の駅「蓮如の里あ わら」の整備につい て

認定するのであれば、現場を把握して適切な管理はできないか。  
理事者 現在は高架下の構造物すべてをJR西日本が管理していることから、JR西日本やハピラインふくいの協議が必要なため、今後協議をしていきます。

## 市道路線の変更

道の駅「蓮如の里あわら」及び芦原温泉駅周辺の整備に伴い、市道路線の一部を変更するものです。

委員 道の駅のオープンにあわせて、案内看板を福井県内に13か所、石川県内に2か所設置することだが、石川県の2か所以外にも案内看板を設置できるよう働きかけてほしい。  
理事者 2か所以外の場所にも設置できるよう検討していきます。



線路アンダーパス



道の駅「蓮如の里あわら」

# スポーツ少年団と中学校の部活動地域移行について

**スポーツ少年団と中学校の部活動地域移行について**

**八木** スポーツ少年団員数を増やすための対策を考えているのか。

**教育長** これまで募集チラシの配布や学校でのポスター掲示などによって団員の募集を行ってきましたが、スポーツをやってみたい、楽しいと思ってもらえる「スポーツ体験会」のような企画も必要と考えています。

**八木** スポーツ少年団の指導者を増やすための対策を考えているのか。

**教育長** スポーツ少年団の活動を通じ、スポーツの楽しさを学んだ子どもたちが、大人になって地域で指導者として活躍するサイクルをつくっていくことが、持続可能な指導者の確保と増加に繋がっていくのではないかと考えています。

躍するサイクルをつくっていくことが、持続可能な指導者の確保と増加に繋がっていくのではないかと考えています。

**八木** スポーツ少年団への中学生の加入を促進させる考えはあるか。

**教育長** 今後、中学校の部活動地域移行を進めていくうえで、スポーツ少年団は大きな受け皿になると考えています。中学生になっても引き続きスポーツ少年団で活動することにより、同じ競技を継続することが出来る環境がつけられることは、中学校の部活動地域移行の目指す姿である「子どもたちが生涯にわたりスポーツに親しむ環境」の構築にも繋がるため、生涯スポーツ振

興の起点となるスポーツ少年団の活動をしっかりと支えていきます。

**区長の依頼業務の軽減について**

**八木** あわら市の振興は自治会の協力無くして安全で安心のまちづくりはできないと思われ

る。市の主導的立場で自治会の自治力アップの策はあるのか。

**市長** 令和5年度からは区長への依頼事務の見直しを、優先順位を決めて進めて行きます。また、電子回覧板など有効なものについて実証実験に取り組み、女性や若者たちも生き生きと集落活動に参画できるようにシステムを色々と考えていきます。

興の起点となるスポーツ少年団の活動をしっかりと支えていきます。



八木 秀雄 議員

# 児童発達支援事業について

**児童発達支援事業について**

**堀田** 就学前の気がかりな児童に対応できる施設が市にあるか。

**市長** 医療型の児童発達支援事業所として、あわら病院が運営する「あおば」があります。また、放課後等デイサービス事業所として、(福)仁善が運営する「しろねこ」、(特非)スマイルネットワークさかいの「ほやほや」、あわら病院の「あおば」の3ヶ所あります。さらに、令和5年1月より(福)仁善が「まなび猫」という児童発達支援事業所を開始しました。

**堀田** 他市では児童発達支援事業における施設整備に対して財政支

援を行っているが、「まなび猫」に対する市の支援はどうか。

**健康福祉部長** 施設を新設する場合などは国、県、市等の補助が可能ですが、賃貸物件に対する財政支援はありません。まなび猫に対しては、ソフト面の財政支援をしています。

**堀田** 団体、企業、自治体の動きを捉えて助成金等の情報を発信し、相談に対応してほしい。

**健康福祉部長** 現在開所している夜間と昼間の2か所のフリースペースの利用状況やニーズをみて検討していきます。

**ひきこもり支援について**

**堀田** 令和4年度から市町村の引きこもり支援体制整備を促進させるとした厚生労働省の方針に対し、市はどのような体制づくりを考

えているか。



堀田あけみ 議員

## ・アフレア内「カフェレストラン」 物販店舗」について

笹原 幸信 議員



**笹原** 仮処分申し立てに関する判決が遅れているが、どのように考えているのか。

**市長** 本来、仮処分は早期に決定されますが、裁判官の判断によって第3回の審尋が開催されません。できるだけ早く問題を解決し、アフレアをより楽しい場所にしていきたいと考えています。

**笹原** 三丹本店との信頼関係が維持できないことを理由にアフレア出店に向けた協議を打ち切ったとのことだが、市の行動にも問題があったのではないかと。

**市長** 決して不誠実な対応を行ったとは思っていません。裁判において、しっかりと主張を伝えていきます。



アフレア内観

**笹原** あわら市企業魅力紹介ガイドブック「ブリッジ」に掲載している三丹本店の紹介記事にあるように懸命な商品開発への取り組みを無視してでも協議を終了するのは、

**市長** 市民の税金を預かる立場から、結果が不確実な融資や国庫補助金の合計額が工事費に満たなかった場合、市が不足分の追加財政支出を余儀なくされるおそれが

ありました。また、融資と国庫補助金の結果を待って三丹本店の工事を行うと、アフレアの本体工事が遅れ、アフレアのオープンが半年近く遅延することのほか、三丹本店が令和4年3月時点で国庫補助金の採択を受けていたことを市に伝えず、市に補助金増額を要求した事実をもって信頼関係を維持できないと判断し、協議を打ち切りました。

## ・ふるさと納税について 全天候型子ども遊戯施設の 整備について

北浦 博憲 議員



ふるさと納税について

**北浦** 寄附者が寄附金の使途を指定できる「使途事業」が設けられてから15年が経つ。この使途事業のなかに、市の基幹産業である農業や林業

関係の事業を含めることのほか、SDGsへの取り組みなど社会情勢に合わせた見直しが必要と考えるがどうか。

**創造戦略部長** 社会情勢使途事業の年数や進捗状況、財政状況を踏まえ、農業や林業等の産業振興を含めた見直しを検討していきます。

**北浦** 寄附金の使途を市民から募集し、まちづくりや地域活性化、産業振興など具体的な事業の

実施につなげてはどうか。  
**創造戦略部長** 市民と協働することは市と市民の双方の活力になるため、例えば、新たな寄附獲得を目指してクラウドファンディングに取り組み際には、市民の意見を

取り入れながら協働で実施することができないか検討していきます。

全天候型子ども遊戯施設の整備について

**北浦** 全天候型子ども遊戯施設の整備を予定しているが、施設内容、供用開始時期、立地場所などの整備方針を問う。

**市長** 令和5年度中に整備する場所や形式を決定し、令和6年度中の着工と令和7年度の供

用開始を目指したいと考えています。  
**北浦** 休校吉崎小学校を活用した全天候型子ども遊戯施設「あそぼっさ」との連携は考えているのか。

**健康福祉部長** 今後検討していきます。

**北浦** 整備にあたって、市民の声、特に子育て世代の声をどのように反映させていくのか。

**健康福祉部長** 市民アンケートに寄せられた公共施設に関する自由意見を参考にするほか、保護者代表が集う「子ども・子育て会議」で意見を求めたいと考えています。遊び場の主な利用者は子育て世代のため、意見を聞く機会を捉えていきたいと考えています。

# ポランティアポイント

## 制度について

### ・公営住宅の保証人規定について ・奨学金返還支援について

ポランティアポイント制度について

**平野** 一般的に、老人福祉施設などでのポランティア活動や支援活動を通じて、シニア世代の社会参加と介護予防を推進するポランティアポイント制度について、制度の運用状況と周知どうか。

**市長** 生活介護サポーター事業として、平成25年度から実施しており、登録サポーターが高齢者宅に1回1時間程度、定期訪問し、話し相手や室内の換気や温度、日当たりの調整などの支援をしています。1ポイント400円(1回1時間1ポイント)として換金、支給しており、令和3年度実績は22万8千600円でした。登録サポーター数

は34人、延べ実績は572回、令和5年2月現在の生活・介護支援希望登録者は17人と年々増加傾向です。高齢者支援と介護予防の促進を図るため、ホームページに「生活・介護支援サポーター」について掲載を新たに行い普及促進に努めます。

**平野** 市独自の事業名や制度名を決め、周知を図ってはどうか。

**健康福祉部長** 事業の委託先である社会福祉協議会とも相談していきたくと考えています。

**市長** 先進的な取り組みをしている自治体の調査研究をし、今後の社会情勢や財政状況等を見極め、制度創設を判断していきます。



平野 時夫 議員



公営住宅の保証人規定について

**平野** 家賃債務保証事業者との協定は検討しているのか。また、あわら市の連帯保証人規定の廃止を求めます。

**土木部長** 導入事例や県、他市町の動向を見て必要性について検討します。連帯保証人規定の廃止は考えていません。

**奨学金返還支援について**

**平野** 奨学金返還費用の助成制度の創設を求めます。

**市長** 先進的な取り組みをしている自治体の調査研究をし、今後の社会情勢や財政状況等を見極め、制度創設を判断していきます。

# 教育現場における

## 心のケアについて

### ・著作物の使用について

教育現場における心のケアについて

**青柳** 学校の現場は多様性を尊重する時代に入り、「心のケア」が重要とされているが、市のサポート体制はどのようになっているか。

**教育長** 各小学校に合わせて25名の支援員を配置し、主に低学年の児童に寄り添い、きめ細やかな対応をしています。また、スクールカウンセラー3名やスクールソーシャルワーカー2名を学校に派遣し、いじめや不登校などの教育相談に応じています。

**青柳** 若年教育のアウトリーチ型支援をどのように行っているのか。

**健康福祉部長** 幼児教育及び子育て支援は、子育て支援課で対応をしています。悩みを抱える若いお父さんやお母さんからの相談は、子育て世代包括支援センター「こあらっこと、各ことも園や子育て支援センターなどで幅広く対応をしています。

**著作物の使用について**

**青柳** 市が保有する著作物の使用について、どのような手続きが必要か。

**創造戦略部長** 市が著作権を有する映像や写真、画像等の使用に当たっての手続については、個別対応のみで、特に公表はしていません。今後、個人がSNS等であわらのことを発信する場合には、

自由に使えるよう検討していきます。

青柳 篤始 議員



**青柳** 市の情報の伝え方を磨く取り組みを、今後どのように行っていくのか。

**市長** 職員のスキルアップを推進するとともに、全庁横断型の情報発信チームの立ち上げを検討します。広報誌やホームページ、SNS、報道機関などを効果的に活用し、より分かりやすい、伝わる広報活動に努めてまいります。



## ・上水道・下水道事業の課題と対策について

上水道・下水道事業の課題と対策について

**室谷** 上水道・下水道事業の継続的な基盤強化と経営健全化を実現するための課題と今後の対応について問う。

**市長** 主な課題は、人口減少社会や節水型社会への移行による料金収入と使用料収入の減少、施設等の老朽化に伴う更新経費の増加、専門人材の確保です。課題への対応として、広域化、民間活用、適切な資産管理に取り組みます。

**室谷** 広域化とは具体的にどのようなことを行うのか。

**土木部長** 広域化の主なものに、簡易水道の統

合、市町村の区域を超えた浄水場や配水場の共同利用、物品調達等の共有があります。市では一定の広域化が進んではい

ますが、システムの共同利用など、さらなる広域化が図れると考えています。

**室谷** 民間活用はどのように行うのか。

**市長** 老朽化した施設の更新のため、営業業務職員と維持管理職員を減員し、代わりに工事関係職員を増員します。減員の結果、職員が不在となる業務を上下水道事業の専門業者に包括委託し、職員の技術力の補完も行います。

**室谷** 包括委託の導入スケジュールは。

**市長** 令和4年度から

室谷陽一郎 議員



令和5年度上期にかけて、包括委託に向けた土台づくりを行っています。令和4年度には施設の日常点検と施設台帳の整備、業務フローの作成が完了予定で、令和6年度下期から包括委託を導入する予定です。

**室谷** 適切な資産管理をどのように進めていくのか。

**土木部長** 施設の老朽化を適切に把握するため、点検を実施し、修繕履歴を含めた台帳をシステムで一元的に管理することで、ライフサイクルコストを考慮した施設の更新計画を策定できまる。この更新計画を効率的に運用することで、適切な資産管理を進めていきます。

## ・開かれた政治を目指した取り組みについて

開かれた政治を目指した取り組みについて

**三上** 政策決定のプロセスをオープンに、透明化を進める意思はあるか。一般社団法人アフレアのイベント予算2千万円を例に答えて欲しい。

**市長** イベント開催に係るプロセスについては、駅周辺のまちづくりの検討を行ってきた市民や関係団体、イベントプレーヤーで構成されるアフレア活性化委員会、一般社団法人アフレアの理事会で協議を行いました。政策的な予算の決定にあたっては、市民の声に耳を傾け、決定までの過程を含めて市民に対してできる限り発信の場を増やすとともに、丁寧な説

明を心がけていきます。

**三上** 1回切りのイベントに年間2千万円もの予算を投じるのは、アフレア開業の年とはいえ理解し難いものがある。

**経済産業部長** 単なる一過性の集客が目的ではなく、地域の魅力発信や活性化に取り組んでいる多くの市民や団体との連携を図り、様々な立場の異なる視点を持つ人々が交流して有機的につながることによって、5年後10年後と継続して事業を実施できるネットワークを構築し、地域の魅力向上や価値を高めていきたいと考えています。

**三上** しかるべき立場にある方が市政についてさらにリーダーシップを発揮し、自分の言葉で発信することが今のあわら

三上寛了 議員



市には必要だと感じるかがが。

**市長** 住民の代表として、常にまちの声に耳を傾け、情報を収集する必要があると考えています。同時に、住民に情報を開示することも重要だと考えています。また、一方的に「伝える」のではなく、より「伝わる」ための仕組みづくりを今後検討していきます。

**三上** 小学校の4月以降のマスク着用について、市民が安心できるような意思表示をお願いしたい。

**教育長** マスク着脱の強要やマスク着用の有無による差別や偏見が起きないように、そして、安心して新学期を迎えられるよう指導していきます。

# ・国民健康保険税の引き下げを ・ゼロカーボンシティについて ・学校給食の全額無償化を

国民健康保険税の引き下げを

**山川** 国民健康保険の現状はどうか。

**市民生活部長** 国民健康保険加入世帯数は3543世帯、被保険者数は5305人です。また、未申告を除き、所得割ゼロ世帯は1156世帯です。

**山川** 資産割の廃止と均等割から子どもは外すべきではないか。

**市民生活部長** 財政運営の責任主体である県は令和8年度までに資産割を廃止し、所得割、均等割、平等割の3方式に移行するとしています。市においても、資産割の廃止に向けて協議を重ねています。均等割につ

いては、令和4年4月から全世帯の未就学児に対する均等割額の5割軽減が実施されています。県全体の保険料水準の統一を図っていく過程のため、本市だけが均等割から子どもを除くことは適切ではないと考えています。

ゼロカーボンシティについて

**山川** 令和4年4月に「ゼロカーボンシティ宣言」を行ったが、いつまでに何を取り組むのか。

**市長** 2050年までにカーボンニュートラル（二酸化炭素排出量の実質ゼロ化）を目指します。省エネ住宅の普及や環境負荷の少ない自動車の導入、バイオマス発

山川知一郎 議員



電の導入など、二酸化炭素排出量の削減に取り組んでいきます。

学校給食の全額無償化を

**山川** 学校給食の全額無償化は市長の公約であり、早急に実施すべきではないか。

**市長** 今後の財政状況を統合的に勘案し、議会と協議をしたうえで、全額無償化の実施を判断していきます。



# ・市役所における障がい者雇用の 推進について

# ・市庁舎に点字ブロックを設置すべき 小麦の生産と米粉普及の 拡大推進について

市役所における障がい者雇用の推進について

**島田** 障害者雇用推進法によって、令和3年度から、地方自治体における障がい者の法定雇用率が2.6%と定められているが、市の達成状況はどうか。

**市長** 令和3年度は2.87%、令和4年度は2.88%であり、ともに達成しています。

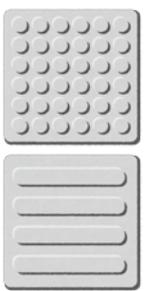
**島田** 民間企業への率先垂範のためにも、令和6年度から2.8%、令和8年度から3.0%と段階的に引き上げられる法定雇用率を確実に達成すべきと考えるがいかがか。

**市長** 最大限に配慮すべき責務と捉え、達成できよう努めます。

市庁舎に点字ブロックを設置すべき

**島田** 障害者差別解消法の改正によって、国や地方自治体だけでなく、事業者においても障がい者への合理的配慮の提供が義務化される状況のなか、行政サービスの最重要拠点である市庁舎内に点字ブロックの設置が皆無である。庁舎の必要な場所に点字ブロックを設置すべきではないか。

**総務部理事** 市庁舎の玄関から市民課や福祉課といった窓口となる部署までの経路などに設置していきたいと考えています。



島田俊哉 議員



小麦の生産と米粉普及の拡大推進について

**島田** 食料安全保障の強化と食糧自給率向上の観点から、海外依存度の高い小麦の国内生産拡大と、小麦の代替食品となる米粉の生産と普及拡大が必要だと考えるがどうか。

**経済産業部長** 令和4年度における市の小麦の生産量は約3.2トンとなっており、生産拡大に向けた課題として、気候に適した品種選定をすることや、生産販売体制を確保することが挙げられます。米粉については、国や県、関係機関と連携のもと、生産・消費の普及拡大を図っていきます。

## アフレア内カフェ・レストラン 物販店舗について

アフレア内カフェ  
レストラン物販  
店舗について

**吉田** ジェイアールサー  
ビスネット金沢が展開す  
るコンビニのような店舗  
では、地産地消は出来な  
いのではないかと。市に何  
のメリットがあるのか。

**市長** ジェイアールサー  
ビスネット金沢からは、  
地元生産者らの協力を  
得た地元特産品を使っ  
たメニューの提供や、市  
産物の直販を行うなど、  
通常のコンビニ以上の  
サービスを提供する提  
案がありました。また、  
芦原温泉駅やホテルの  
利用者に対してコンビニ  
需要があるため、アフレ  
アの賑わい創出にコンビ  
ニの必要性は十分にある

と考えています。

**吉田** 答弁に対する私  
の意見だが、資材価格の  
高騰は令和4年春以降  
の社会全体の事柄であ  
り、三丹本店を責めるべ  
きではない。また、中小  
企業庁から補助金6千  
万円が交付されれば、よ  
い店舗を作ることがで  
きる可能性があるもの  
の、これを無視して出店  
協議を打ち切った行政  
はおかしい。さらに、a  
キューブに5千万円を  
投資して新たにカフェ・  
レストランを作ること  
は、それこそ市民に新た  
な負担をかけるもので  
ある。プロポーザルで次  
点であったジェイアール  
サービスネット金沢がア  
フレアに出店を見込んで  
いるコンビニに、カフェ・



吉田 太一 議員

レストラン機能がないと  
認めているようなもの  
で、非常に安易な発想  
だ。aキューブのある場  
所は、民間活力による再  
開発の可能性も大いに  
あり、芦原温泉駅周辺全  
体のなかで議論すべき  
だ。市と三丹本店が裁判  
で争っているが、市に  
とって大事なことは裁  
判の勝ち負けではなく、  
市民や来訪者にとって、  
また市の発展にとって何  
が大事かである。



アフレア

## 議員発議

あわら市議会会議規則第14条において、議員は  
各種要件により議案を提出することができます。

### 令和5年度あわら市一般会計予算に対する附帯決議について

趣旨

原案可決となった令和5年度あわら市一般会計予算に対し、  
次の2項目を求めるため附帯決議を行ったもの。

① 出店優先交渉権に関する仮処分命令申立ての判決におい  
て、三丹本店の主張が認められ、同社がカフェ・レストラン  
を整備することになった場合、aキューブの耐震診断業務委  
託料200万円の執行を認めないこと。

② aキューブ全体の活用計画や整備計画を策定し、芦原温泉駅  
周辺のまちづくりと、整合性について議会が妥当と判断した場  
合は、耐震診断業務委託料200万円の執行を認めること。

結果

否決

### あわら市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について

趣旨

個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、地方公共団体の  
議会が地方公共団体の機関から除外されたため、議会におけ  
る個人情報の保護に関する条例を制定するもの。

結果

可決

### あわら市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について あわら市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について

趣旨

重大な感染症のまん延、災害の発生、育児、介護等のやむを  
得ない事由により、議員が会議の場に参集できない場合に  
も、オンラインの方法による委員会を開催できるよう、所要  
の改正を行うもの。

結果

可決

# 議案の討論

討論の様子はYoutubeで  
ご覧いただけます



## ● 発議第1号

### 令和5年度あわら市一般会計予算に対する附帯決議について

(賛成少数により否決)

**反対1**

耐震診断は、駅前商店街の活性化のため、aキューブを今後どのようにしていくのかの判断材料になるものであり、出店優先交渉権の判決とは全く関連性がない。また、調査や審査を行うことがそもそもの議会の役割であり、あえて条件付けをする附帯決議を行う意味がない。

**賛成**

aキューブの耐震診断業務委託料について、耐震診断を実施したあとの具体的なビジョンが何も示されていない。また、アフレアの出店優先交渉権を争う仮処分命令申立ての判決が示されてから、判決に基づいて、今後の方向性を考えるべきではないか。

**反対2**

aキューブの機能を拡張するための耐震診断とアフレアの出店優先交渉権を争う仮処分命令申立ての問題を結びつけて考えることは恣意的である。耐震診断を実施することで、aキューブの今後の計画が策定されるものであり、耐震診断前に計画策定を求めることは理解しがたい。

## ● 議案第8号

### 令和5年度 あわら市一般会計予算

(賛成多数により可決)

**反対**

財政が厳しいなか、依然として大型公共事業を優先する予算執行がなされている。特に、aキューブの耐震診断業務委託料の予算計上は認められない。

▲ 発議第1号の概要は12ページをご覧ください。

## ● 議案第9号

### 令和5年度あわら市国民健康保険特別会計予算 (賛成多数により可決)

**反対**

あわら市の国民健康保険税は非常に高額で払いたくても払えない状況である。所得に関係ない基準で算定がなされる「資産割」や「均等割」を見直し、国は被保険者が納得できる制度に改めるべきである。また、市から国に対して大幅な国庫負担の増額を要求してほしい。

**賛成**

均等割の算定には子どもも含まれるが、未就学児の均等割は令和4年4月から50%軽減されており、さらに世帯収入によって最大85%が軽減される。また、令和8年度末までに県内市町が一律に資産割の廃止を進めており、あわら市も令和6～7年度で廃止に向けた計画を進めている。

## 令和5年3月 第115回 あわら市議会定例会 議案等の審議結果及び各議員表決

区分	議案番号	議決結果 ○…賛成 X…反対 退…退席 欠…欠席 ※議長(山田 重喜)は採決に加わらないので「/」で表示	表決		議 員 名															
			賛成	反対	三上寛了	青柳篤始	島田俊哉	木下勇二	北浦博憲	堀田あけみ	室谷陽一郎	平野時夫	毛利純雄	吉田太一	山田重喜	八木秀雄	笹原幸信	山川知一郎	北島登	卯目ひろみ
市長提案	1	専決処分の承認を求めることについて (令和4年度あわら市一般会計補正予算(第7号))	承認	14	0	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○
	2	令和4年度あわら市一般会計補正予算(第8号)	可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○
	3	令和4年度あわら市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○
	4	令和4年度あわら市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○
	5	令和4年度あわら市公共用地先行取得事業特別会計補正予算(第1号)	可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○
	6	令和4年度あわら市水道事業会計補正予算(第3号)	可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○
	7	令和4年度あわら市公共下水道事業会計補正予算(第3号)	可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○
	8	令和5年度あわら市一般会計予算	可決	14	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	x	○	○
	9	令和5年度あわら市国民健康保険特別会計予算	可決	14	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	x	○	○
	10	令和5年度あわら市後期高齢者医療特別会計予算	可決	14	1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	x	○	○
	11	令和5年度あわら市農業者労働災害共済特別会計予算	可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○
	12	令和5年度あわら市公共用地先行取得事業特別会計予算	可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○
	13	令和5年度あわら市水道事業会計予算	可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○
	14	令和5年度あわら市公共下水道事業会計予算	可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○
	15	令和5年度芦原温泉上水道財産区水道事業会計予算	可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○
	16	あわら市個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について	可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○
	17	あわら市手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○
	18	子ども・子育て支援法等の改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○
	19	児童福祉法等の改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○
	20	あわら市放課後子どもクラブ条例の一部を改正する条例の制定について	可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○
	21	あわら市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○
	22	市道路線の廃止について	可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○
	23	市道路線の認定について	可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○
	24	市道路線の変更について	可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○
	25	あわら市教育委員会委員の任命について	同意	14	0	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○
	26	人権擁護委員の候補者の推薦について	適任	14	0	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○
	27	人権擁護委員の候補者の推薦について	適任	14	0	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○
	28	人権擁護委員の候補者の推薦について	適任	14	0	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○
	29	人権擁護委員の候補者の推薦について	適任	14	0	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○
議員発議	1	令和5年度あわら市一般会計予算に対する附帯決議について	否決	5	8	x	x	x	x	退	退	x	x	x	○	/	○	○	○	x
	2	あわら市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について	可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○
	3	あわら市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○
	4	あわら市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	可決	15	0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○

## 《 委員会視察報告 》

### 総合交通まちづくり 調査特別委員会



静岡県静岡市と浜松市へ伺い、MaaS(マース)の取り組みを視察しました。MaaSとは、複数の公共交通や移動サービスを最適に組み合わせ、交通以外のサービスと連携することで、移動の利便性向上や地域課題の解決を目指す考え方です。両市とも、市街地や過疎地など地域ごとの交通課題を解決するため、行政と企業が連携して複数の交通実証実験を行っていました。このほかにも、様々な交通施策を伺うことで、あわら市の交通行政に資する知見を深めました。

愛知県岡崎市と豊田市へ伺い、2050年までにCO2排出量の実質ゼロを目指す「カーボンニュートラル」をはじめとした環境に関する取り組みを視察しました。住宅や民間・公共施設への太陽光発電と大型蓄電池の設置、バイオマス発電施設の計画、電気自動車のシェアリングなど様々な施策について伺いました。両市とも「ゼロカーボンシティ宣言」を掲げ、脱炭素社会に向けて先進的な環境対策に取り組んでおり、同じ宣言を掲げているあわら市にとって有益な取り組みに触れることができました。

### 環境対策調査特別委員会



最新の日程は  
こちら



議会を傍聴できます  
詳しくはこちら



30日(金)	29日(木)	23日(金)	22日(木)	21日(水)	20日(火)	9日(金)	2日(金)	6月1日(木)
本会議 最終日	全員協議会 予算決算常任委員会 議会運営委員会	産業建設教育常任委員会	総務厚生常任委員会	本会議 3日目(一般質問)	本会議 2日目(一般質問)	本会議 初日 予算決算常任委員会	全員協議会	議会運営委員会

次回 第116回定例会日程(予定)



# 議員と語ろう会



## 6月3日(土) 12会場で開催!!

議会の取り組みに興味はありませんか？

議会活動のあれこれを、議員と会ってお話してみませんか。皆さんの疑問にもお答えします。

各部、4会場で同時開催!! ご都合のよい会場へお越しください。

午前の部：9時～

中央公民館  
細呂木公民館  
湯のまち公民館  
本荘公民館

午後の部：13時30分～

中浜区民館  
北潟公民館  
伊井公民館  
坪江公民館

夜の部：19時～

波松区民館  
劔岳公民館  
金津本陣KOSSA  
吉崎公民館

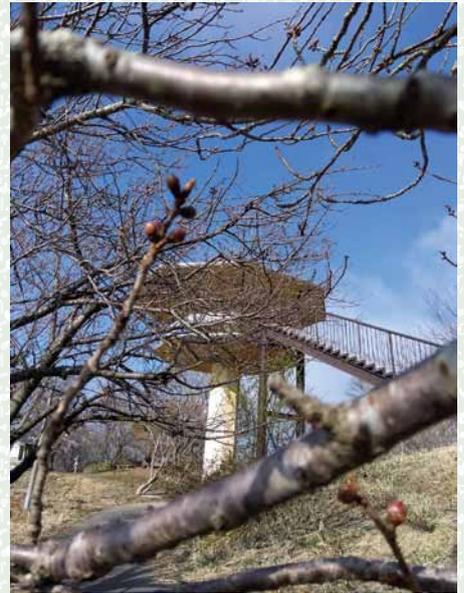
## ふるさと探訪 「刈安山」

あわら市に住んで早38年余り経った小生は、4月3日に慌てて刈安山の山頂へ車を走らせました(勿論、安全運転ですよ)。なぜって？それは、このふるさと探訪の原稿締切日が4月4日だったからです。

それはさておき、30年ぶりでしょうか。清い流れと点在する山桜がとても美しく、そして少し霞がかってはいたものの、山頂展望台から望む360度のパノラマは壮大でした。桜前線がまだ到達していないのでしょうか。桜の種類も分からないまま、大きく膨らむ蕾をスマホでカシャッ!自然界の素晴らしさを感じつつ、下界での煩わしさを忘れさせてくれるひと時でした。

さあ、これから新緑の季節到来です。ぜひ、お膝元にでんと座している刈安山に足を運んでみてはいかがでしょうか。

(平野)



### 編集後記

ゴールデンウィークも終わり、初夏の趣が強くなって5月6日から立夏に入りました。春が桜をはじめとした色とりどりの花々が咲く華やかな季節だとすると、初夏は草々が育ち木々の新緑がまぶしい「緑」の季節。森の中で大きく深呼吸すると、清々しい空気で体が満たされ爽快感でいっぱいになります。近所にある森の中を散策するだけでも恩恵がありそうですね。

私たち、今期の広報編集特別委員は、令和3年8月発行の第70号から議会だよりの編集に携わってきました。新人議員4人を含む、委員7人で読みやすく、分かりやすい紙面づくりに努めてまいりました。次回発行の第77号からは新たな委員が編集を担当します。今後とも市民に親しまれる議会だよりを目指してまいります。ご意見などお寄せください。(北浦)

### 編集・発行責任者

議長 山田 重喜

副委員長 卯目 ひるみ

委員 北浦 寛憲

委員 三上 博

委員 青柳 篤始

委員 木下 勇二

委員 室谷 陽一郎

〃 〃 〃 〃

平野 時夫